

自治会 第72号 あつぎ

あつぎ市民ふれあい都市宣言（平成27年2月1日告示）

ふれあいの地域づくり

地域に暮らし、働き、学ぶ中で、地域活動の輪を広げ、みんなで支え合う「心ふれあう地域」をつくりましょう。

平成30年3月1日発行 厚木市自治会連絡協議会

編集 厚木市自治会連絡協議会広報部 ☎046(225)2101

ネットは

厚木市自治会

検索

自治会活動に参加しましょう



自治会では、「自分達のまちを、より住みよいまちにしたい。」という思いの下、様々な活動を行っています。

防災訓練や児童の登下校時の見守り活動等の安心・安全なまちづくり、地域清掃等の環境美化、夏祭りやお正月のどんど焼き等の伝統行事も自治会活動の一つです。

また、信号の新設の要望等の個人では解決できない課題は、自治会が地域の皆さんの声をまとめ、住民の総意として行政など関係機関に働きかけています。

住みよいまちづくりのためには、同じ地域で暮らす皆さんが互いに理解し協力し合い、地域のつながりを深めることが大切です。自治会活動に参加し、力を合わせて明るく暮らしやすいまちをつくりましょう。



心ふれあう地域づくりを

厚木市自治会連絡協議会 会長 神保 忠男



皆様方におかれましては、日頃より、自治会活動に対し、ご理解とご協力を賜っておりますことを厚くお礼申し上げます。

厚木市自治会連絡協議会は、安心安全で暮らしやすいまちづくりのために、厚木市と協働して防犯・防災や地域福祉、環境美化などの活動に取り組

んでおり、昨年11月には、これらの取組が評価され、「地方自治功労者総務大臣表彰」を受賞することができました。

住み良い地域づくりや災害時の助け合いのためには、日頃から地域住民が顔を合わせ、交流を深めることが大変重要です。市内217自治会では、日々、様々な活動を通して住民相互の絆を育み、共に支え合える地域づくりに心掛けております。

今後とも自治会活動に対しまして、ご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。

平成29年度役員紹介

理事	庶務	会計	副会長	会長
笹山 恵一郎 (緑ヶ丘)	古茶 一英 (睦合北)	加藤 和正 (依知北)	山口 泉 (南毛利)	神保 忠男 (森の里)
石井 彰一 (相川)	三田 進 (厚木北)	山田 充 (小鮎)	山田 充 (小鮎)	
宮野 利美 (森の里)	渡邊 哲夫 (厚木南)	山田 充 (小鮎)		
加藤 隆 (玉川)	池澤 勝海 (睦合西)			
中村 憲司 (南毛利南)	石井 勝巳 (睦合南)			
小林 操 (南毛利)	渡邊 勝三 (依知南)			
前田 征治 (南毛利)	三田 哲夫 (厚木南)			
松本 享一 (小鮎)	成田 正一 (南毛利南)			
山口 正晃 (荻野)	平岩 英正 (荻野)			
横岩 康平 (荻野)	池澤 勝海 (睦合西)			
天野 隆 (睦合西)	石井 勝巳 (睦合南)			
川島 健作 (睦合南)	渡邊 勝三 (依知南)			
関原 茂 (睦合北)	三田 哲夫 (厚木南)			
西川 忍二 (依知南)	池澤 勝海 (睦合西)			
大塚 孝夫 (依知北)	石井 勝巳 (睦合南)			
足立原 将 (厚木南)	渡邊 勝三 (依知南)			
佐藤 健治 (厚木北)	三田 哲夫 (厚木南)			
佐々木 安雄 (緑ヶ丘)	成田 正一 (南毛利南)			
菊池 美明 (相川)	池澤 勝海 (睦合西)			
高橋 正一 (玉川)	石井 勝巳 (睦合南)			

各地区の自治会活動を紹介します（市内7地区）

厚木南地区 「心豊かで、安心安全なまちを目指して」 旭町三丁目第二自治会 会長 中下 俊夫



子どもたちでにぎわう夏祭り

当自治会は5団体（青少年健全育成会、老人クラブ、ミニデイ四つ葉の会、ソフトボール部、グランドゴルフ愛好会）の活動を支援するとともに、団体には自治会活動に協力していただいています。夏祭り、敬老事業、バス旅行、餅つき大会、体育・環境美化・防犯防災活動などを通じて、子どもから高齢者までが心豊かになり、安心安全なまちとなることを目指しています。

昨年の夏祭りは、2日間に渡り実施されました。厚木神社のご分霊にお遷り戴いた子ども神輿を担ぎ、町内を渡御しました。子ども神輿を担当してくれた30名余りの子どもを含む総勢70余名が町内をまわり、神様に感謝するとともに、「子どもたちが、安全にすくすく育ちますように、また、町内の皆さんが健康に暮らせますように」とお祈りしました。

依知北地区 「子どもたちの安全を見つめて」

上依知上町自治会 会長 川岸 啓一

上依知上町自治会は、厚木市の最北、相模川を渡れば相模原市に位置する395世帯で形成される自治会です。

当自治会では、自治会の班長及び自治会役員の参加により、ボランティア14名で上町子供見守り隊を組織しています。隊が発足して約5年経ちますが、ボランティアの中には発足当時から続けていられる方もいます。子どもたちの登下校時に横断歩道や交差点などに立ち、子どもたちの安全を見守っています。防犯のため、登校時には常時3名が6つの班を学校まで送り、下校時も1名が学校の近くまで迎えに行きます。この時に、小学生から「おはようございます。」や「ありがとうございます。」のあいさつに、見守り隊が元気をもらっています。

また、去年は、市の教育委員会から感謝状を頂きました。これを機会に、全員が雨風に負けず無欠勤で頑張り、今では子どもたちからの影響で、見守り隊全員が、若返ったように感じられます。

上町子供見守り隊は、比較的高齢者が多く、体調面が懸念されましたが、現在のところ、一人の脱落者もなく子どもたちに元気をもらい、楽しい毎日を過ごせています。

このボランティア活動により、自治会活動にも良い影響が生まれています。ボランティアが、上依知上町自治会の活動（各イベントや地区の運動会・防災・防犯・街頭監視所・美化運動等）等に先頭に立ち参加し、率先して自治会活動をまとめてくれています。

今後も、このようなボランティアに一人でも多くの方が参加できるように努力し、上依知上町自治会の輪を作り上げたいと思っています。



雨の日でも休まず見守り活動

睦合南地区 「中学生の地域貢献活動に感謝」

妻田第一自治会 会長 小池 勉



中学生の応援でどんど焼きの会場づくり

妻田第一自治会は、睦合南地区の中央部に位置し、東には中津川の流れを見ることが出来る地域にあります。

昔は付近一帯は田園であり、夏には蛙の鳴き声が、また、秋には稲穂が穂をたらず光景が今でも目に浮かびます。

会員数は300世帯に満たない小さな自治会ですが、近年は高齢化が進み平成29年度の敬老事業該当者は87名となりました。区域内には、公共施設や公園、広場もありません。夏祭り等は開催出来ず、年間行事は防災訓練、地区運動会、美化清掃、どんど焼き等が主な行事となっています。

どんど焼きは毎年河川敷にて盛大に行われます。会場づくりのため、除草、清掃作業を中学生の応援をもらい準備を行っています。

これらの行事を通して、会員相互の親睦を図りながら、地域の絆を深めてまいります。

荻野地区 「楽しく学ぶ防災訓練」

北部自治会 会長 山口 正晃



いざというときに備えた防災訓練

年に1度の防災訓練、みんなで楽しく協力し、より良い自治会活動を続けます。

私たちの自治会は72世帯と小さな組織ですが、住民の高齢化が進む中、常に自助、共助の気持ちを大切に考えています。そうしたことから、毎年の防災訓練には大勢の方が参加し、消火器による消火訓練、天ぷら鍋火災の消火訓練等を行っていますが、去年は初めてAEDを使用した心臓マッサージの実技訓練や人工呼吸の方法等全員が真剣に訓練致しました。当日は、聖マリアンナ医科大学から3名の指導員に来ていただき、楽しく分かりやすい指導により、とても良い訓練になりました。

本番はこれからです。私たちの自治会では訓練終了後の反省会で、炊き出しの試食会を行います。女性会の方によるご飯炊き、男性は、焼き肉、焼きそばの担当を決め、それぞれ美味しい料理を沢山作り、全員で楽しい反省会を行います。

小鮎地区 「地域でつなぐ命のバトン」

宮の里中央自治会 会長 山田 充

宮の里中央自治会（会員275世帯）では、平成29年4月に市民救命サポート隊が、11名の隊員で発足しました。

住民の生命を守るため、心肺停止などの救急事案が発生した際、地域住民が救急現場に駆けつけ、救急車が到着するまでの間、応急手当を行います。日頃隊員は各種講習会（AEDの取り扱い等）への参加や訓練を重ね、出動に備えています。

災害時には、多くの住民が救助を必要とすると考えられます。「自らの地域を自ら守っていく」という強い防災意識を高めていきたいと考えています。

今後は、更に隊員の募集を行い、地域の自主防災隊と連携を図り、情報を共有し、より地域力を強固なものにしたいと考えています。住民の皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



市民救命サポート隊が発足

南毛利地区 「地域の誇り」

恩名4丁目自治会 会長 小林 操



井上大成君を囲んだ祝賀会

このことは、恩名地域の歴史に刻む「地域の誇り」であり、我々自治会長の目標である安心・安全な地域づくりの心の安心を与えてくれた感じがしています。

恩名自治会連合会は、1丁目から5丁目の単位自治会で構成し、連合で活動し主な行事を行っています。年間計画に従い、単位自治会については協力という形を取り活発に活動をしています。

去年は恩名地域で大変嬉しい出来事がありました。恩名出身の井上大成君(日大三高、3年生)が9月にカナダで開催された「2017第28回WBSC・U-18・ベースボールワールドカップ」に出場し、日本チーム初となるホームランを打つなど大活躍し、日本チームの第3位という成績に貢献したことです。先日は、大成君を囲んで、祝賀会・報告会が盛大に開催されました。今後は大学に進学され将来は勿論プロ野球選手を目指す意向のようです。

緑ヶ丘地区 「木曜マーケットの生い立ち」

王子3丁目自治会 会長 友野 利雄



多くの買い物客でにぎわう木曜マーケット

「井戸端サロン」も立ち上げました。そこでは、お茶をしたり、折紙、童謡、手芸をしています。また、毎日朝8時30分から9時30分までの1時間、10台の健康器具を使い、皆さんで楽しく運動をしています。

当自治会では年1回の社会見学、毎月1回の町内掃除を行い、親睦を図っています。また、毎年9月には防災訓練を行い、毎回90名ほどが参加しています。

これからも自治会役員一同が一丸となって、頑張る所存でございます。ご協力頂いた皆様に心より感謝を申し上げます。

厚木市の自治会

自治会ってどんな団体？

自治会は、地域に住む人々が親睦や交流を深めることによって連帯感を培い、また、生活していく中で支え合い、助け合いながら、より住みよい豊かな地域づくりのために活動している自主的に組織された団体です。

厚木市には自治会はいくつあるの？

厚木市は、自治会の活動区域を基に、15の地区に分けられています。

現在、厚木市には217の単位自治会があり、平成29年4月現在、約65,000世帯が加入されています。それぞれの地域で、より暮らしやすいまちになるよう様々な活動を行っています。

自治会に入るためにはどうすればいいの？

お住まいの地域の自治会長や班長さんにお申し出ください。なお、連絡先等が分からない場合、厚木市自治会連絡協議会事務局（厚木市 市民協働推進課）までお問い合わせください。☎046-225-2101

厚木市の15地区

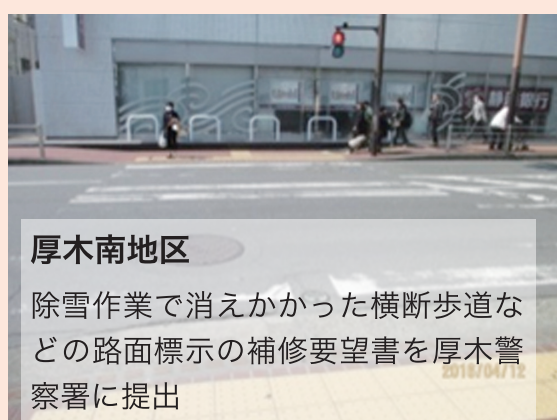


深めよう 地域のふれあい 地域づくり推進委員会の活動

住みよい地域づくりのためには、自治会だけではなく、青少年健全育成会や地域福祉推進委員会など様々な地域団体との協力が不可欠です。自治会をはじめとした地域団体が連携し、それぞれの地域の特色をいかし、活力ある地域づくりを目指すため、次の4つの事業を展開する地域づくり推進委員会を組織し、地域コミュニティ活動の充実を図っています。

- (1) ふるさとづくりに関する事業 地区盆踊り大会、花の植栽等緑化事業、散歩道整備など
- (2) 地域の安心安全に関する事業 防犯パトロール、民間防犯監視所の設置、年末年始防犯運動など
- (3) ごみの減量及び資源化に関する事業 ごみ減量・資源化の支援、地域での啓発の実施
- (4) 地域のふれあいに関する事業、青少年等の健全育成に関する事業の実施

主な活動事例 ※ 厚木市自治基本条例第34条に規定する「地区市民自治推進組織」モデル地区事業



厚木南地区

除雪作業で消えかかった横断歩道などの路面標示の補修要望書を厚木警察署に提出

依知北地区

地域内の定住促進を目的に婚活事業を開催



睦合南地区

地域文化を継承していくために「妻田の歴史を振り返る」講演会を開催



睦合西地区

公民館まつりと地域内の牧場のコラボレーション



玉川地区

文化・伝承を継承していくために「小野の里カルタ」を制作



森の里地区

地域内にある松蔭大学のホールを活用した音楽祭の開催